

# ① < 3次補正 > 事業再構築補助金

- ポストコロナ時代に対応すべき、中小企業の新分野展開・業態転換・事業再編、あるいはこれらの取組を通じた規模の拡大などの事業再構築にかかる費用について補助（予算額：1.1兆円）
- 中小企業等と認定支援機関・金融機関が共同で事業計画を策定、一体となって事業再構築に取り組む

補助対象要件	①直近6ヶ月のうち売上高が低い3ヶ月分合計が、コロナ前と比較して▲10%以上減少			
	②「事業再構築指針」に沿った事業計画を認定支援機関と策定した企業			
	制度	対象企業	補助金額	補助率
補助金額・補助率	通常枠	中小企業	100万円～6,000万円以下	2/3
		中堅企業	100万円～8,000万円以下	1/2 (4,000万円超は1/3)
	卒業枠	中小企業	6,000万円超～1億円以下	2/3 ※400社限定
	グローバルV字回復枠	中堅企業	8,000万円超～1億円以下	1/2 ※100社限定
	緊急事態宣言枠	中小・中堅企業	100万円～1,500万円 ※従業員数により上限額変動	中小：3/4、中堅：2/3
	大規模賃金引上げ枠	従業員101名以上の 中小・中堅企業	8,000万円超～1億円以下	中小：2/3（6,000万円超は1/2） 中堅：1/2（4,000万円超は1/3）
	最低賃金枠	中小・中堅企業	100万円～1,500万円 ※従業員数により上限額変動	中小：3/4、中堅：2/3



伴走支援



金融機関



認定支援機関

ロカベンの必須項目は財務情報のみ  
(非財務シートの作成は任意)

jGrantsにて補助金申請

★本事業は電子申請のみ受付



(ミラサポplus上の) ロカベン作成・事業計画策定

## ② < 3次補正 > 伴走支援型特別保証制度

- 新型コロナの影響を受けた中小・小規模事業者が、金融機関の継続的な伴走支援を受けながら経営改善等に取り組む場合に、保証料の一部を補助する制度を創設（予算額：0.8兆円）

保証限度額	4,000万円
保証期間	10年以内
据置期間	5年以内
金利	金融機関所定
保証料（事業者負担分）	0.2%（補助前は原則0.85%）
売上減少要件	▲15%以上
その他要件	SN4・5号、危機関連保証のいずれかの認定を受けていること 経営行動計画書（アクションプラン）の作成をすること 金融機関が継続的な伴走支援をすること（原則四半期に一度）



経営者



金融機関

現状認識や財務分析（ロカベンにおける6指標）を基に、経営者自ら事業行動計画書（アクションプラン）を作成

- ★「現状認識」部分はロカベンの非財務シートで代替可能
- ★保証料申込時のみ作成（作成は一度）

四半期に一度、企業をモニタリング。報告書を定期的に保証協会に提出（提出は電子媒体のみ）

- ★アクションプランを参考に、一定程度の経営改善が見られた場合、モニタリングを年一度にすることも可

### ③厚生労働省「労働移動支援助成金」（早期雇入れ支援コース）との連携

- 事業規模の縮小等により離職を余儀なくされる労働者等を早期に雇い入れた事業主や、当該労働者に対して訓練を行った事業主に対して助成。
- 更に一定の要件を満たした事業所に対しては優遇助成を受けられる可能性があり、その要件の一つに当該法人のローカルベンチマークの財務分析結果が採用。

#### 「労働移動支援助成金」（早期雇入れ支援コース）

「再就職援助計画」または「求職活動支援書」の対象者の継続的な雇用や職業訓練を実施

賃金や訓練経費の助成等あり。

さらに

一定の要件を満たした事業所であること

REVIC（株式会社地域経済活性化支援機構）、中小企業再生支援協議会等による事業再生・再構築・転廃業の支援を受けている事業所等から離職した方を雇い入れた場合

一定の優遇措置を適用。

ローカベン<sup>®</sup>の総合評価が「B」以上であることが、要件の一つ

企業の健康診断ツール  
ローカルベンチマーク

■基本情報

商号	株式会社〇〇
所在地	東京都〇〇
代表者名	〇〇 〇〇
業種_大分類	03 製造業
業種_小分類	0301 食品・飲料・飲料製造業
事業規模	中規模事業者

⑥自己資本比率 35.4%

2016年3月

貴社点数	業種基準値
4	2.3%
3	1.4%
3	541(千円)
3	4.5(倍)
3	1.6(ヶ月)
3	26.7%

総合評価点 1 B

■財務指標（過去2期）

指標	2015年3月			
	算出結果	貴社点数	業種基準値	算出結果
①売上増加率	-2.4%	2	2.3%	-1.2%
②営業利益率	-0.3%	2	1.4%	0.1%
③労働生産性	-383(千円)	2	541(千円)	140(千円)
④EBITDA有利子負債倍率	61.2(倍)	1	4.5(倍)	26.3(倍)
⑤営業運転資本回転期間	2.8(ヶ月)	2	1.6(ヶ月)	1.1(ヶ月)
⑥自己資本比率	2.1%	2	26.7%	24.2%

総合評価点 11 D 総合評価点

経済産業省  
Ministry of Economy, Trade and Industry

※総合評価点のランクはA：24点以上、B：18点以上24点未満、C：12点以下

(参考) 厚生労働省「労働移動支援助成金」HP より抜粋

# ④ IT導入補助金（サービス等生産性向上IT導入支援事業）との連携

- IT導入補助金申請時に、ロカベンの財務・非財務情報の入力を求め（要件化）、事業者の経営状況を把握。導入時との比較がいつでも可能な設計としている。
- ロカベンによる経営分析結果等の出力機能を実装。金融機関や支援機関等との対話のきっかけを創出するとともに、自社の経営の見つめ直しを促す。

## <イメージ>

IT導入補助金HP  
(補助金事務局)

ロカベンの分析結果を出力

(結果の出力画面)

- ・申請時に、財務・非財務情報を入力
- ・各社に適したツールの導入を可能に

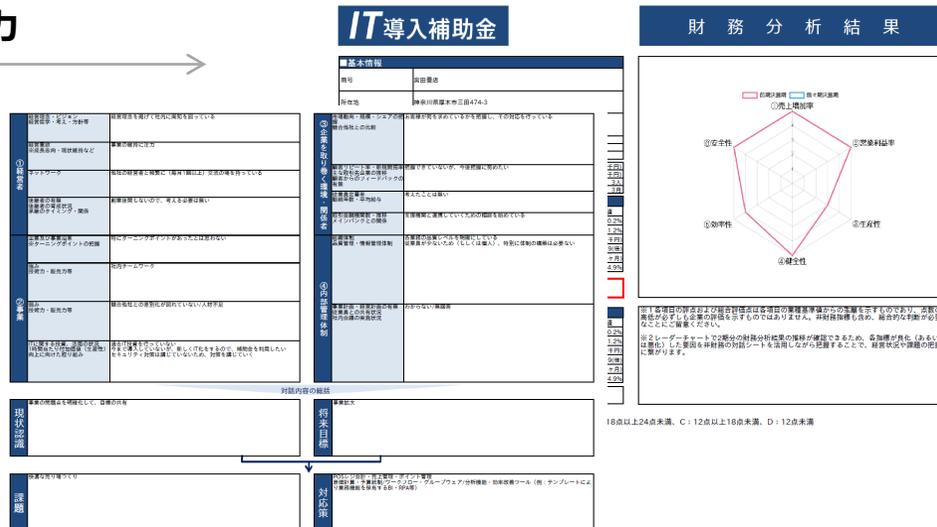
- ・いつでも導入時の情報にアクセス可能。
- ・現時点と導入時の比較ができ、リアルタイムでの経営状況把握が可能に。



IT導入補助事業者

補助事業者と金融機関、支援機関との対話  
⇒新たな融資や積極的なフォローが可能に

企業の経営力や事業性を理解、評価



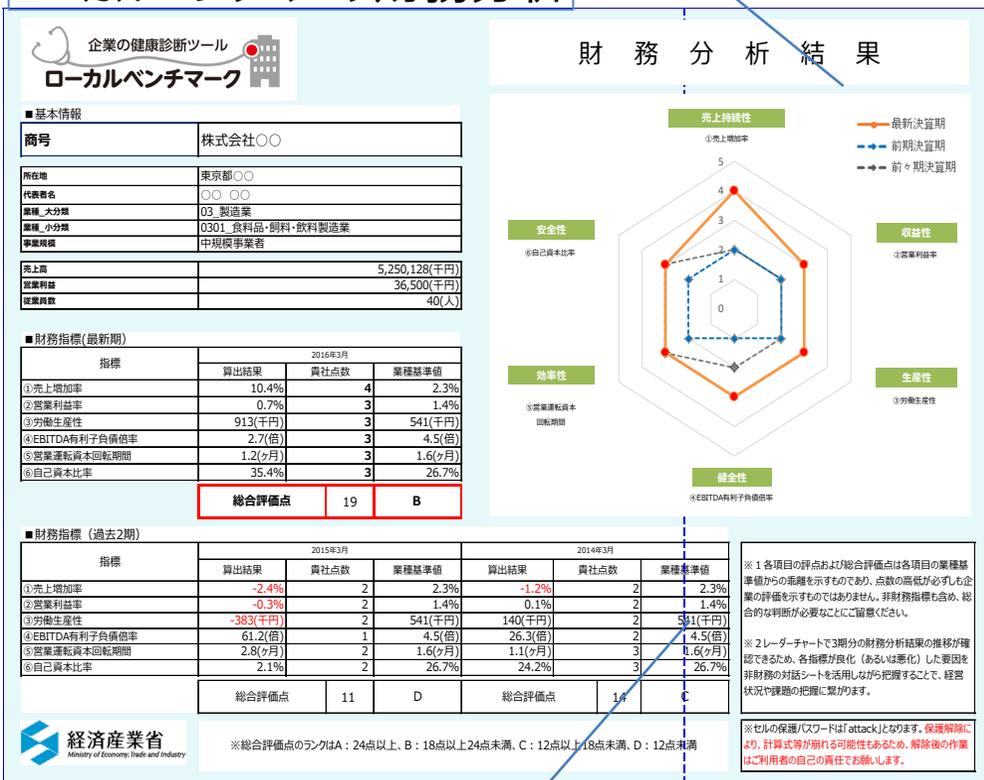
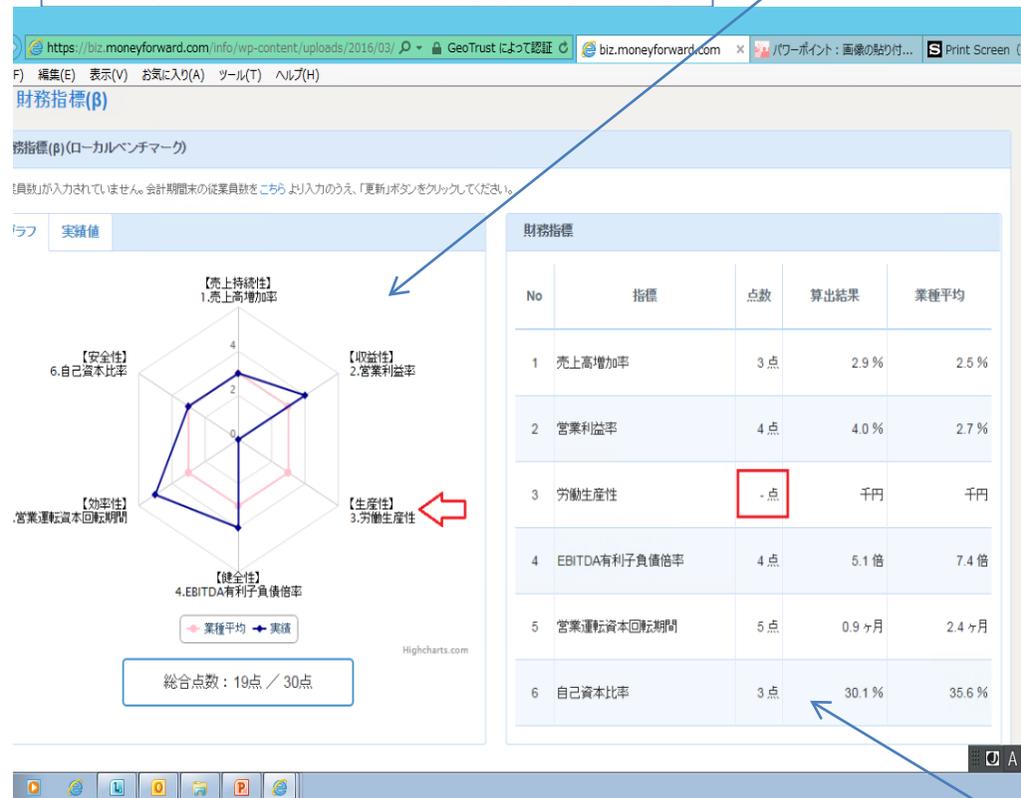
# ⑤ マネーフォワード社「MFクラウド」×ローカルベンチマーク財務情報

- クラウド会計ソフト「MFクラウド」にローカルベンチマークの財務分析を実装。登録してある財務情報で簡単にロカベン式6指標の財務分析が可能に。

## MFクラウド ロカベン財務分析実装

## ロカベンの財務分析結果レーダーチャート

## ローカルベンチマーク財務分析



## 6つの財務指標を表示

## その他関連施策

CRD協会「MCSS」	CRD協会が会員である約170の銀行や信用保証協会に提供する中小企業経営診断システム「MCSS」において、 <b>ロカベンの帳票を出力できる機能</b> を実装。
TKC「ローカルベンチマーク・クラウド」	TKCでは、 <b>ロカベンを作成・確認</b> し、早期経営改善計画書作成につなげるクラウドサービスを提供。
中企庁「中小企業等経営強化法」	「経営力向上計画」策定時の経営分析において、 <b>ロカベンの財務指標等の活用を推奨</b> 。
中企庁 「早期経営改善計画策定支援事業 (プレ405事業)」	早期の簡潔な経営改善計画（①ビジネスモデル俯瞰図、②資金実績・計画表、③損益計画、④アクションプランなどを記載）の策定費用の一部を国が負担する制度（プレ405事業）において、より詳細な経営分析のため <b>ロカベンとの併用を推奨</b> 。
経産省「地域未来投資促進法」	地域未来投資促進法は、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する経済波及効果を及ぼす「地域経済牽引事業」を促進することを目的とする法律。支援機関と事業者の共通理解、課題共有を図るためのツールとして <b>ロカベンの活用を推奨</b> 。
内閣府「経営デザインシート」	内閣府知財事務局の「経営デザインシート」のHPで <b>ロカベンを紹介</b> 。
中企庁 「事業承継ガイドライン」 「中小M&Aガイドライン」	事業承継ガイドラインや中小M&Aガイドラインにおいて、自社の経営状況を把握するためのツールとして <b>ロカベンの活用を推奨</b> 。
金融庁「金融仲介機能のベンチマーク」	ローカルベンチマークは金融庁と協力して「事業性評価の入口」という位置づけを確立しており、「 <b>ローカルベンチマークを提示して対話を行っている取引先数</b> 」が <b>選択ベンチマークの一つ</b> となっている。